

正誤表 中期目標の達成状況報告書

群馬大学

	頁数・行数等	誤	正
1	12 頁・26 行	寄 <u>付</u> 講座	寄 <u>附</u> 講座
2	17 頁・6 行	<u>文部部</u> 科学省	<u>文部</u> 科学省
3	17 頁・8 行	エ <u>ク</u> ゼクティブエンジニア	エ <u>グ</u> ゼクティブエンジニア
4	17 頁・32 行	各研究科 <u>規定</u> に	各研究科 <u>規程</u> に
5	19 頁・33 行	平成 <u>24</u> 年度実施	平成 <u>23</u> 年度実施
6	25 頁・43 行	伸長 <u>する</u>	伸長 <u>させる</u>
7	33 頁・24 行	エ <u>ク</u> ゼクティブエンジニア	エ <u>グ</u> ゼクティブエンジニア

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

群馬大学社会情報学部

	頁数・行数等	誤	正
1	4-2 頁・19 行	<u>その</u>	<u>それら</u>
2	4-3 頁 資料 4-1-C	「講師」の「計」 <u>1</u>	「講師」の「計」 <u>0</u>
3	4-8 頁・7 行	<u>キヤップ</u> 制	<u>キャップ</u> 制
4	4-14 頁・8 行	専門的 <u>の</u> 知識	専門的 <u>な</u> 知識
5	4-17 頁・15 行	各種のセミナーを	各種のセミナー <u>への参加</u> を
6	4-17 頁・19 行	実践的な <u>能力</u> 身に着けたいという学生の期待に <u>答</u> えていると言える。	実践的な <u>能力を</u> 身に着けたいという学生の期待に <u>応</u> えていると言える。

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

群馬大学保健学研究科

	頁数・行数等	誤	正
1	8-14 頁・6 行	<u>保健</u> 医療機関	<u>保険</u> 医療機関
2	8-14 頁・8 行	<u>保健</u> 医療機関	<u>保険</u> 医療機関

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

群馬大学理工学部

	頁数・行数等	誤	正
1	9-4 頁・20 行	テ <u>ニ</u> アトラック	テ <u>ニ</u> ュアトラック
2	9-5 頁 資料 9-1-C	「Plan」 大学院理工学 <u>学</u> 府	「Plan」 大学院理工学 <u>学</u> 府
3	9-10 頁・9 行	機能が	機能を
4	9-20 頁・13 行	医理工グローバルフロンティア <u>育成</u> コース	医理工グローバルフロンティア <u>リーダ</u> <u>ー</u> 育成コース

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

群馬大学理工学府

	頁数・行数等	誤	正
1	10-4 頁 資料 10-1-A	「出典資料名」 群馬大学理工学府	「出典資料名」 群馬大学大学院理工学府
2	10-6 頁・19 行	<u>テニユ</u> トラック	<u>テニユア</u> トラック
3	10-6 頁・21 行	<u>普及</u> を行っている	<u>普及活動</u> を行っている
4	10-10 頁・7 行	実践実習科目等 <u>を</u>	実践実習科目等 <u>の</u>
5	10-12 頁・4 行	<u>自信</u> の	<u>自身</u> の
6	10-13 頁 資料 10-3-G	「教育プログラム名」 物質・ <u>生命</u>	「教育プログラム名」 物質・ <u>生命理工学</u>

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

群馬大学教育学部・教育学研究科

	頁数・行数等	誤	正
1	1-4 頁・1 行	群馬県教育員会	群馬県教育委員会

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

群馬大学社会情報学部・社会情報学研究科

	頁数・行数等	誤	正
1	2-14 頁・32 行	学部 <u>付</u> 属の	学部 <u>附</u> 属の

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

群馬大学理工学部・理工学府

	頁数・行数等	誤	正
1	5-8 頁・23 行	<u>理工学部</u> 附属	<u>理工学府</u> 附属
2	5-11 頁・13 行	<u>理工学部</u> 附属	<u>理工学府</u> 附属

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

群馬大学生体調節研究所

	頁数・行数等	誤	正
1	6-10 頁・30 行	調整した	調製した